

## 島原警察署協議会第1回会議議事概要

日 時	<p style="text-align: right;">自 13時30分</p> <p style="text-align: center;">令和6年1月26日 金曜日 晴天</p> <p style="text-align: right;">至 15時00分</p>
場 所	島原警察署4階講堂
出席者	<p>1 協議会 永代会長 片山委員 隈部委員 中村委員 橋本委員 松崎委員 吉川委員</p> <p>2 警察署 久田署長 竹田副署長 銭坪警務課長 開生活安全課長 松尾交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の提出意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見である「年末期における街頭活動の強化」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 全国地域安全運動期間中における地域安全パトロール 令和5年10月11日から20日までの間、「全国地域安全運動」が実施され、期間中、島原市地域安全パトロール協議会などの協力を得て自家用車に青色回転灯を装着し、児童、生徒の登下校時における警戒活動を実施した。</p> <p>(2) コンビニエンスストアに対するニセ電話詐欺被害防止協力依頼 管内のコンビニエンスストアに直接訪問し、店員に「電子マネー」の購入客に対し、利用目的などを確認してもらう「声掛け」を依頼し、実際に複数の店舗で被害を防止した。</p> <p>(3) 年金支給日における防犯等キャンペーン 12月15日、県南地区において複数の郵便局の協力を得て、一斉に実施し、当署では有明郵便局においてキャンペーンを行った。</p> <p>(4) 金融機関・コンビニエンスストアへの立寄警戒 制服警察官がパトカーで各金融機関等を訪問し、見せる警戒やニセ電話詐欺被害の可能性のある高額取引を行う客等への声掛け依頼を実施した。</p> <p>(5) 通学路における街頭活動の強化 年末の交通安全県民運動の期間中、小学生の交通事故被害防止と小学校の通学路における子どもたちの安全を確保するため、各小学校の交通少年団や安全協会の指導員らと共に街頭監視を実施した。</p> <p>(6) 薄暮・夜間における交通指導取締り</p> <p>ア 交通取締りの実施 薄暮の時間帯における交通事故や飲酒運転が懸念されたことから、薄暮や夜間の時間帯における取締りを実施した。</p> <p>イ 早め点灯キャンペーンの実施 薄暮時間帯における交通事故の抑止に効果がある早め点灯を呼び掛けるため、年末の交通安全運動期間中に市職員、交通安</p>

全母の会等と協力し、有明町のまるたか前で早め点灯キャンペーンを実施した。

2 令和5年10月から12月までの業務重点推進結果  
担当課長からそれぞれ次のとおり説明があった。

(1) 魅力ある警察の情報発信

ア 島原城大手門市におけるキャンペーン

島原市役所をメイン会場として開催された島原城大手門市に際して、10月15日に警察の特設ブースを開設してキャンペーンを実施した。

イ 小学児童に対する庁舎見学を通じた情報発信

10月以降、島原市内及び南島原市内の小学校5校を受入れ、警察業務の説明やパトカーや白バイ、装備品の展示などを実施した。

(2) 安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進

ア 刑法犯認知状況（令和5年中）

イ 年末における各種犯罪被害防止対策の推進

パトカーによる赤色灯を点灯させての警戒活動、制服警察官による警戒、警らを進捗し、「見せる警戒活動」を実施した。

ウ 狩猟期における猟銃使用事件・事故防止対策の推進

(3) 街頭犯罪の捜査強化

(4) 各種詐欺事件の捜査推進

(5) 薄暮・夜間における交通事故抑止と飲酒運転根絶

ア 令和5年10月から12月末までの交通事故発生状況

イ 交通事故防止対策

(ア) 交通取締りの実施

(イ) 早め点灯キャンペーンの実施

(ウ) 高齢者に対する講習の実施

当署管内の高齢者の交通事故に占める割合が県内の事故に占める割合よりも高いことから、老人クラブ等を通じて交通事故を起こさせない、被害に遭わないための講習を実施した。

(エ) 地元ケーブルテレビ、FMラジオによる広報

ウ 飲酒運転の根絶

(ア) 飲酒運転の取締り

(イ) 飲酒運転根絶のための広報活動

(6) 関係機関との各種災害警備対応の連携

ア 令和5年度島原市防災避難訓練への参加

(ア) 実施年月日

令和5年11月12日（日）

(イ) 訓練場所

有明地区の小学校（5校）など

(ウ) 参加機関

約20機関

イ 雲仙岳大規模土砂災害合同防災訓練への参加

(ア) 実施年月日

令和5年11月21日（火）

(イ) 訓練場所

雲仙砂防管理センター

(ウ) 参加機関

会議の状況

<p>会議の状況</p>	<p style="text-align: center;">9 機関</p> <p>3 令和6年の島原警察署業務重点  (1) 犯罪から島原市民を守る総合的な取組の推進  (2) 高齢者の交通事故抑止対策の推進</p> <p>4 令和6年1月から3月までの業務重点推進計画について  担当課長からそれぞれ次のとおり説明があった。  (1) 適正な留置管理業務の推進  (2) ニセ電話詐欺被害防止対策の推進  (3) 悪質・重要犯罪の徹底検挙  (4) 薬物犯罪の根絶  (5) 高齢者の交通事故対策  (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処</p> <p>5 令和6年上半期の速度取締り指針について  交通課長から、令和6年上半期の速度取締り指針について、次の  とおり説明があった。  (1) 速度取締り指針  (2) 島原警察署管内における交通事故の発生状況  (3) その他の交通指導取締り</p> <p>6 議事概要の公表について  署長から  「本日の会議の議事概要については、委員の氏名のほか、プ  ライバシーにわたる発言等支障があるものを除き、原則として公  表したい。」  との提案があり、全会一致で了承された。</p>
<p>提出意見</p>	<p>各委員からの提出意見について事務局から次のとおり報告があり、  会長による委員への確認の結果、全会一致で了承された。</p> <p>1 高齢者に向けた広報の効果的推進  依然としてニセ電話詐欺の被害が後を絶たず、予兆と思われる電  話やメールに関する相談も多数寄せられていることから、高齢者が  ニセ電話詐欺被害に遭わないように効果的な広報を実施してもらい  たい。</p> <p>2 交通事故防止に向けた街頭活動の強化  昨年は人身・物損事故ともに増加していることから、一件でも交  通事故が減少するように街頭活動を強化してもらいたい。</p>